

主催 NPO法人 日本マンガ・アニメトキワ荘フォーラム

トキワ荘フォーラム 第8回

# 「少女マンガ」

2016.11.23(水・祝)

2:00pm - 4:30pm 開場 1:30pm

会場 ● 雑司が谷地域文化創造館第1練習室

東京都豊島区雑司が谷3-1-7 千登世橋教育文化センター内  
(副都心線 雑司が谷駅から直結、都電荒川線 鬼子母神前駅より徒歩2分  
都バス(池65・池86) 千登世橋停留所より徒歩2分、山手線 目白駅より徒歩10分)

● おはなし ●

「少女マンガの広がり」 (仮題)

マンガ家・マンガ研究家 **みなもと太郎先生**

● トークショー ●

「少女マンガの系譜の中で」 (仮題)

マンガ家 **水野英子先生**

聞き手：ヤマダトモコ氏

(マンガ研究者・明治大学米沢嘉博記念図書館スタッフ)

入場  
無料

参加申込書

下記項目をメール (jimukyoku@tokiwasou.jp)  
又は、切り取らずに FAX (03-3953-5772) してください

氏名 ※必須※

所属団体

連絡先 (電子メール)

マンガ家・マンガ研究家  
**みなもと太郎**

京都市出身のマンガ家・マンガ研究家。  
20歳のとき「兄貴かんぱい」（『別冊リボン秋の号』掲載）でメジャーデビュー。ギャグ漫画から劇画調や少女漫画調、さらにアニメ絵調、シリアス風まで幅広い作風で人気を博す。  
2004年、歴史マンガの新境地開拓とマンガ文化への貢献により、第8回「手塚治虫文化賞特別賞」を受賞。

第14回メディア芸術祭優秀賞受賞。代表作に「風雲児たち」シリーズ、「ホモホモ7」「挑戦者たち」のほか、「ドン・キホーテ」「レ・ミゼラブル」など世界名作シリーズがある。  
貸本漫画の時代から、昨今のコミックマーケットへの出展まで活発な創作活動を続ける。また、さまざまな評論に加えて、日本マンガ学会の主要メンバーとして活躍中。

## 少女マンガの広がり

# トキワ荘フォーラム 第8回

講談社漫画文庫の水野シリーズの巻末には、計75人の少女マンガ家たちが「水野英子の娘たち」と称し各々が水野への憧れを語っているほどの「少女マンガの神様」といえる存在。  
トキワ荘の紅一点として、トキワ荘関連本や初期作品などを自费出版され、トキワ荘の文化継承にご尽力。  
当NPOの顧問でもあり、トキワ荘の地元などでトークショーに多数ご出演。

マンガ家  
**水野英子**

マンガ研究者  
明治大学米沢嘉博記念図書館スタッフ

## ヤマダトモコ

マンガ研究者。現在明治大学米沢嘉博記念図書館展示・イベント担当スタッフ。

これまで、多くの寄稿・監修のほか、川崎市市民ミュージアム「少女マンガパワー！ー強く・やさしく・美しくー展」など数多くのキュレーションを手がける。また、2012年～2015年には、文化庁のメディア芸術祭マンガ部門審査委員をつとめる。

現在、日本マンガ学会理事、手塚治虫文化選考委員であり、

多くのマンガ作家のインタビュー、トークショで活躍中。

## 少女マンガの系譜の中で

# 少女マンガ